

特にお聞きしたい論点（その 2、3）

○ 景気や気候が野菜消費に及ぼす影響について

- ① 景気ウォッチャー調査（H28. 6. 8 内閣府）によると、家計動向関係の今後 2～3 か月先の景気の先行きに対する判断 DI は 46.5（前月比 1.2%ポイントのプラス）となっています。景気による野菜消費の影響についてどう考えていますか。【参考 1】

- ② たまねぎは、佐賀県産等が病害による作柄不良により品薄となっていますが、中国産たまねぎ等外国産の取扱量は昨年に比べてどの程度増加しそうですか。

- ③ 気象庁の「3 か月予報」では、この夏の気温は全国的に高温の傾向となり、降水量は北日本と東日本海側で平年並か高い予報となっていますが、野菜消費への影響をどのように考えていますか。【参考 2】

○ その他 野菜消費を巡る動きについて

- ① 昨年 4 月、食品の機能性表示制度が始まりましたが、野菜の機能性に関する消費者の声やそれへの対応状況、販売への影響についてどのように見えていますか。

- ② 食の簡便化や食にかける時間の短縮化により、野菜消費に新たな変化は見られますか。
（例）生鮮→ カット野菜・惣菜→ ジュース

- ③ 主要 6 品目以外の野菜で、今後注目すべき野菜にどのようなものがありますか。

- ④ 円高傾向の中で、生鮮野菜の輸入動向をどのように見込んでいますか。【参考 3】